

富山県,千葉県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認（国内38,39例目）

◆ (38例目)発生農場:富山県小矢部市 採卵鶏農場

飼養羽数:約14.1万羽

22日、死亡羽数が増加しているとの通報があり、インフルエンザ簡易検査を行い、陽性を確認。23日遺伝子検査の結果H5亜型であり、疑似患畜であることを確認

◆ (39例目)発生農場:千葉県匝瑳市 あひる農場

飼養羽数:約3,500羽

疫学関連農場:あひる 約1,900羽

23日、37例目を受けて実施した発生状況確認検査で陽性。24日遺伝子検査の結果H5亜型であり、当該農場および同市内の疫学関連農場で飼養されるあひるを疑似患畜であることを確認

鳥インフルエンザを疑う症状があれば すぐに連絡を！

- 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が最近の21日間の平均死亡率の2倍以上となった場合
- 5羽以上の家きんがまとまって死亡している場合
- 複数の鶏の「とさか」などが青っぽくなり、元気なく、産卵率が低下

農場出入口での消毒の徹底、家きん舎ごと専用の靴の設置および使用、野生動物の農場への侵入防止（ネット等の設置・点検および修繕）、家きんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。

家畜保健衛生所業務第一課

0743-59-1700

家畜保健衛生所業務第二課

0745-62-2440